

I. 論文、II. 研究ノート、III. 書評・論説・研究紹介、IV. その他 および 研究動向 の定義

I. 論文 は、次の 1) , 2) , 3) のすべてに該当するものとする。

- 1) 独創的で信頼性があること。
- 2) 各自の専門分野に寄与することの大きい完成した研究結果を記述したものであること。
- 3) 他の刊行物に未発表のものであること。

II. 研究ノート は、次の 1) , 2) , 3) , 4) のいずれかに該当し、かつ、5) に該当するものとする。

- 1) 各自の専門分野に寄与する点では論文に準ずる評価の得られる研究結果、または研究途上であっても、ある程度まとまった結果を記述したもの。
- 2) 問の発掘（完成性を重視した研究成果でなくても、先行的な知見共有のために発信される学術発展の起点の提示）に該当するもの。
- 3) 資料的価値（新たなデータ、実証的基礎データ、斬新な仮説、新たな測定法など、新規性、有用性、速報性を評価）のあるもの。
- 4) 実践的記録（実践研究では長期的な成果がすぐに論文としてまとめにくい側面をもつため、その中間段階を報告し共有することで次の研究につながる「知の橋渡し」としての研究結果の発信）に該当するもの。
- 5) 他の刊行物に未発表のものであること。ただし、学会等ですでに本人が発表した論文でもページ数の制限等で記述できなかった重要な事項や、その後の関連した展開等を含むことができる。

III. 書評・論説・研究紹介 は、次の 1) , 2) , 3) のいずれかに該当するものとする。

- 1) 書評, 論説。
- 2) 各自の専門分野で注目されている他の研究グループによる新しい研究, 方法, トピックス等の紹介。
- 3) 上記カテゴリー I. 論文または II. 研究ノートのレベルまでには至っていない自分の研究の現況紹介等。

IV. その他 は、上記カテゴリー I. 論文, II. 研究ノート, III. 書評・論説・研究紹介のいずれにも該当しないものとする。

研究動向 は、次の 4 つに区分して記載する。

- 1) 過去 1 年間に発表された論文等の題名。
- 2) 過去 1 年間に発表された口頭発表の題名。
- 3) 過去 1 年間に公式の出版目録に掲載された著書、編書または訳書の書名。
- 4) 過去 1 年間の学位取得者の学位論文の概要（800 字以内）。

昭和 56 年 4 月 16 日施行

昭和 60 年 6 月 13 日改正

令和 8 年 2 月 27 日改定